

第 11 回(2013 年度)生協総研賞「助成事業」 応募申請書要領

※応募に当たっての注意事項(必ずお読み下さい)

1. 申請書類の提出

①申請書類の提出にあたっては、次のA. Bが必須です(C. は任意です)。

A. 第 11 回(2013 年度)「助成事業」応募申請書1部

(以下にある所定応募申込書の様式 1.~8.に記入したもの。但し、共同研究の場合のみ、別紙様式も合わせて必ず提出してください)

B. 申請受理確認連絡用の返信ハガキ1枚、及び採否連絡用の返信封筒1枚

(それぞれにご自分の名前・住所を記し、封筒には 80 円切手を貼付してください)

C. 過去に公刊されたご自身(共同研究の場合、必ず研究代表者を含むもの)の代表的な小論の抜刷などを 1 点1部のみ(任意)

(コピーでも可能です。2 部以上の受けつけはいたしません)

②申請書類は、2013 年 8 月 2 日付印有効、下記宛まで確実な方法で郵送して下さい。
(行き違いの場合、当方は責任を負いかねます)

〒102-0085 東京都千代田区六番町15番地 プラザエフ6F

公益財団法人生協総合研究所 助成事業係

③申請書類の受理確認の連絡ハガキは、受理後2週間以内に返送します。また、採否については、選考委員会で厳正に審査し最終決定した後、全ての応募者に 10 月下旬に郵便で通知します。採用者は、本研究所機関誌『生活協同組合研究』及び生協総合研究所ホームページで公表します。採用されたかたは、直ちに所定の「助成金受諾書」を提出していただきます。なお、採否についての照会は、ご容赦下さい。

2. 助成対象者の責務

(下記の3つの与件を満たさない場合、助成金は返還して頂きます。)

① 中間報告書を 2014 年 6 月末日までに必ず提出していただきます。これは、それぞれ担当の選考委員に送付してコメントをいただき、7月下旬までに返却します。様式は、2014 年5月中旬にお送りします。

② 2014 年 11 月末日までに、報告書(論文、図表を含め 24,000 字以内)の提出を厳守してください。集約した報告書は、『第 11 回生協総研賞助成事業 研究論文集』として、校正を経て 2015 年1月に刊行いたします。

- ③ 報告書の刊行後、本研究所主催の「第 11 回生協総研賞助成事業 論文報告会」(2015年2月中旬に開催予定、日時は2014年10月までに確定し、ご案内します)に、必ず出席し、当該助成論文を報告(共同の報告は申請者本人に限る)していただきます。したがって、その際に必要となる交通費や宿泊費は、必ず8.「助成金の申請額」のなかに含めて計上して下さい。

3. 注意事項

- ① 次のものは、当該助成金の対象として認めません。
- A. 耐久性のある機器の購入
 - B. 給与
 - C. 飲食費
 - D. 本研究に関係のない研究費、及び参加費
- ② 予算額の制約など諸事情により、申請額の全額を助成することができず、減額する可能性があります。予め、ご了解ください。助成金は11月中旬に決定額を振り込みます。
- ③ 提出された研究課題名の変更は出来ません。充分検討して応募して下さい。
- ④ 共同研究の研究代表者は、当方からの連絡や書類の準備等について、実質的な中心である必要があります。代行の申請や報告等は一切認めません。
- ⑤ 既に過去公表されたテーマは認められません。
- ⑥ 論文報告会では、刊行された論文を当方で準備します。それに依拠する報告をしていただきます。
- ⑦ 申請書類は、返還いたしません。
- ⑧ 当該用途以外に申請書類を使用することはありません。
※ただし、生協総合研究所の案内をお送りすることがあります。

4. 記載方法など、ご不明の点は下記の事務局あてに、早めにご相談ください。

〒102-0085 東京都千代田区六番町 15 番地 プラザエフ

公益財団法人生協総合研究所 助成事業係

TEL: 03-5216-6025 担当 鈴木、松本 E-Mail: takashi.suzuki@jccu.coop

第 11 回(2013 年度)「助成事業」応募申請書(個人・共同研究共通)

申込日: 2013 年 月 日 (受付日: 2013 年 月 日 / 整理No.)

1. 研究課題名(副題のある場合、それも記入):	
2. 申請者の概要	自宅住所 〒
ふりがな	電話:
氏名	電子メールアドレス:
生年月日	
略歴及び研究歴(概略):	URL 等(任意記入):
	勤務(所属)先名: 職名: 勤務先住所 〒
	電話: 電子メールアドレス:
3. これまでの主著作・論文・調査報告など (最大2つまで。その要旨<各 400 字以内>とともに記入):	

4. 研究の目的(400 字以内):

5. 研究の特色(200 字以内):

6. 期待される成果(200 字以内):

7. 論文提出までの研究計画の行程、及び助成金の使用事由予定の概要を、時期ごとに記入
 (2013年11月助成金受領～2014年11月末に論文を提出するまでの計画予定)

研究計画の作業工程	助成金の使用事由
2013年11月～	
2014年1月～	
3月～	
5月～	
6月末日 中間報告書提出	
7月～	
9月～	
11月～末日完了	
11月末日 報告書(論文)提出、2015年1月末刊行 2015年2月中旬 論文報告会	

8. 助成金の申請額と内訳

①交通費()円 内訳:

②宿泊代()円 内訳:

③文献資料費()円 内訳:

④調査関係費()円 内訳:

⑤その他()円 内訳:

⑥事後に開催する報告出席経費()円[必須]内訳:

研究費総額()円 助成金の申請総額()円

備考:[]

* 申請額には、助成を希望する金額を明記してください。

なお、予算額の制約など諸事情により、申請額の全額を助成することができず、減額する可能性があります。予め、ご了解ください。

* 助成申請額の上限は個人 30 万円、共同 50 万円です。それ以上は自己負担です。

* 他団体へも助成申請している場合、備考欄にその旨を書いて下さい。

以上

